

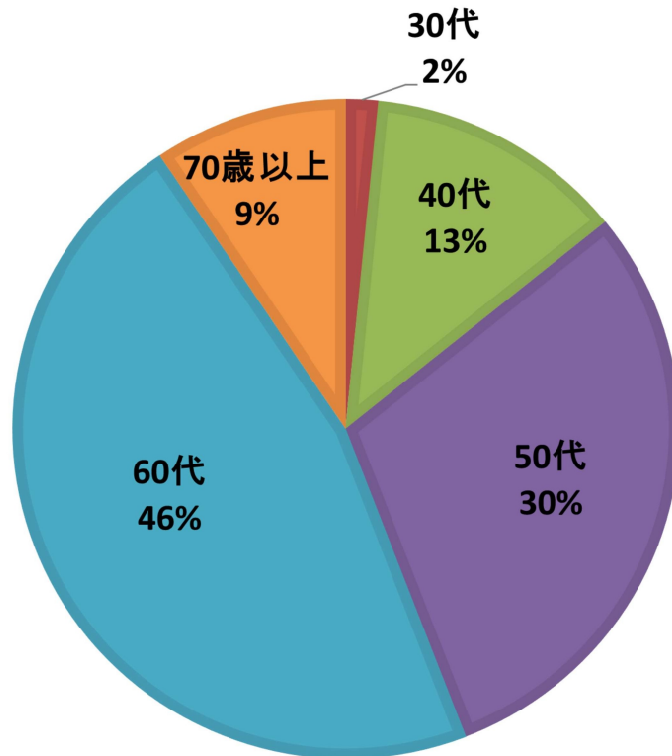
保団連 2024年度歯科会員アンケート結果

実施期間:2024年10月16日~11月5日

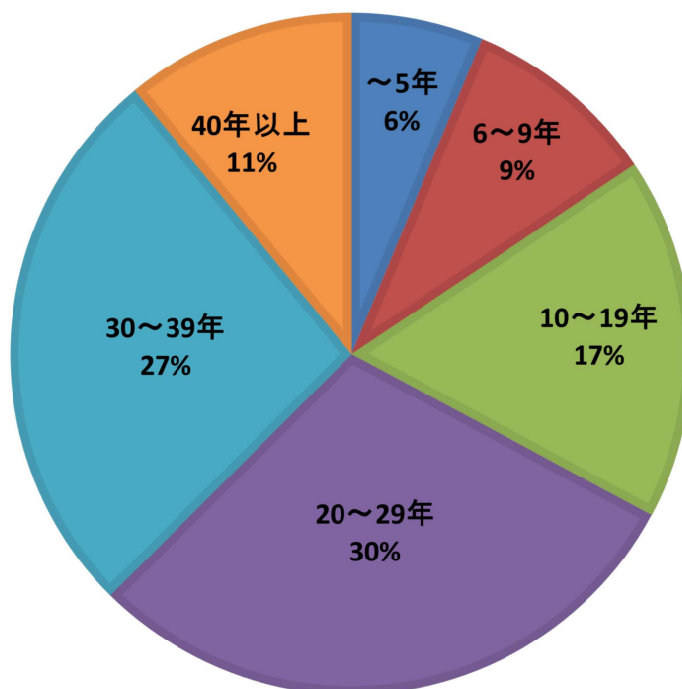
実施方法:FAX(558人)

回答:64人(11.5%)

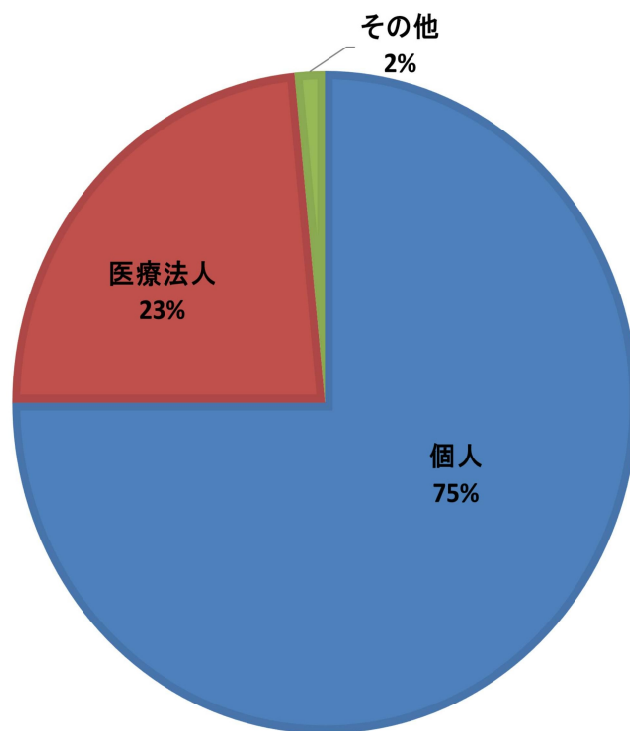
問1 先生の年齢



問2 開業年数

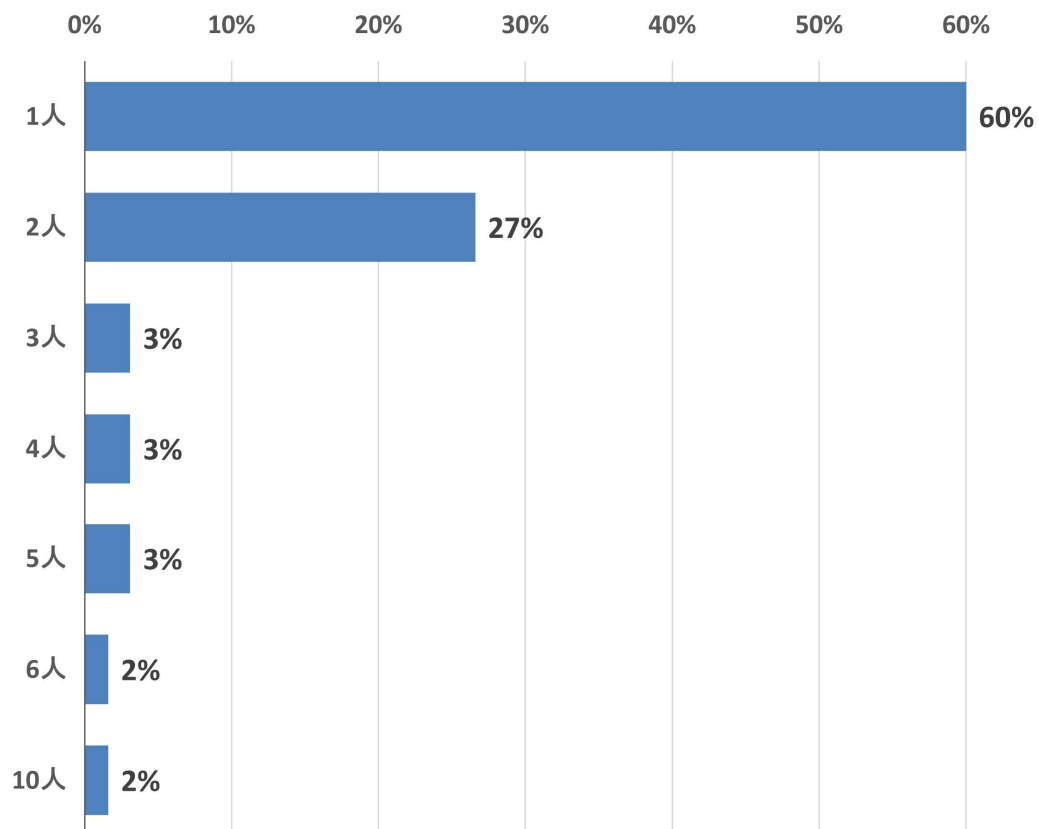


問3 貴院の開設者

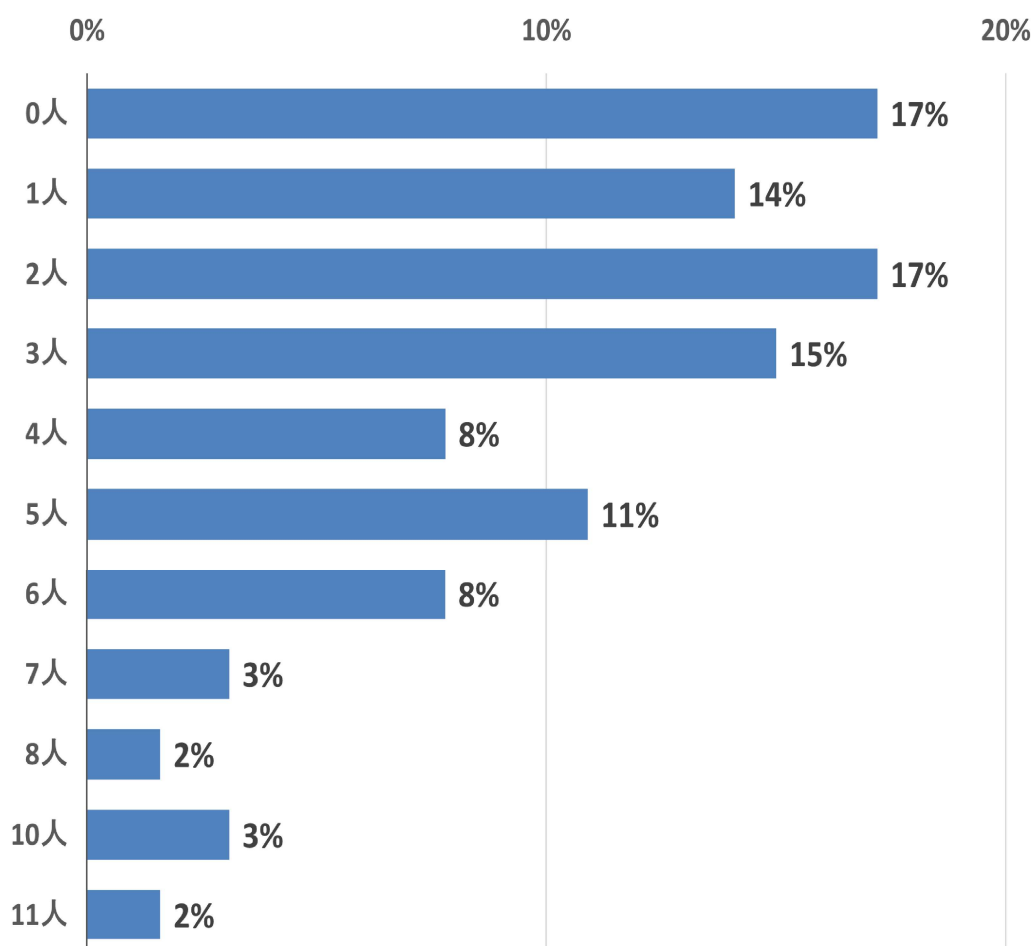


問4 貴院の就業者数

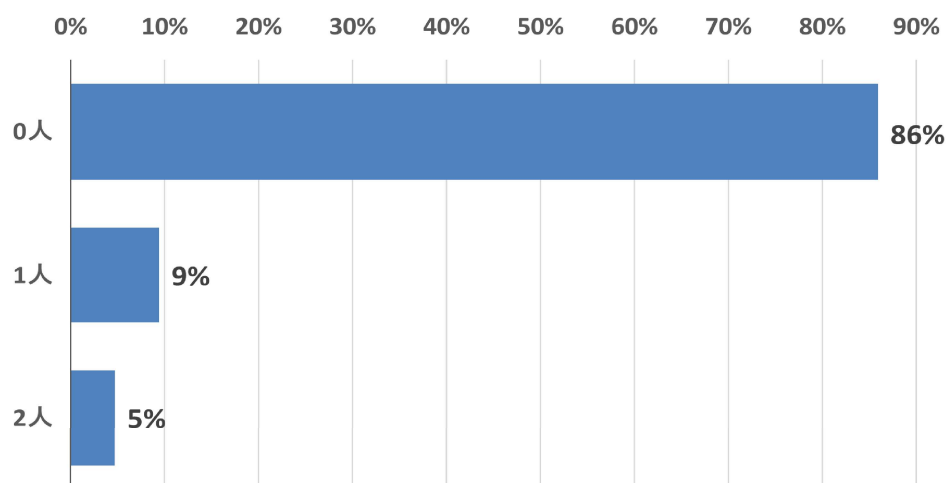
① 歯科医師（常勤・非常勤含む）



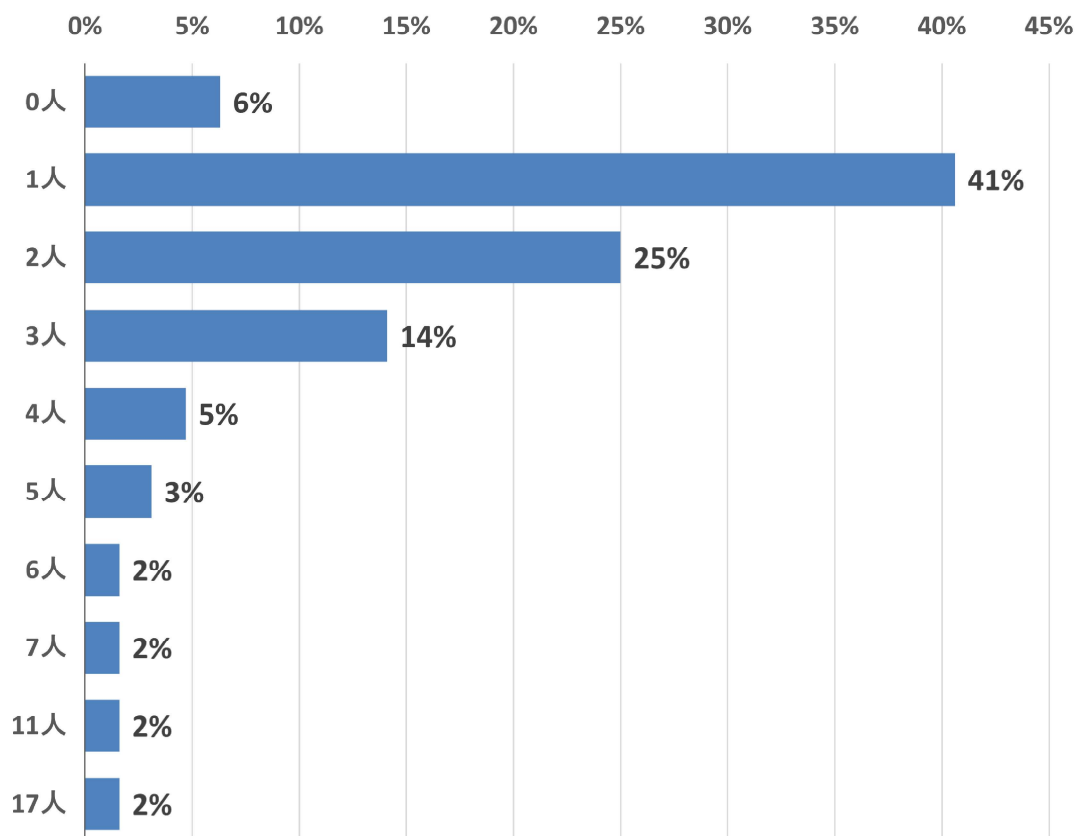
② 歯科衛生士（常勤・非常勤含む）



③ 歯科技工士（常勤・非常勤含む）

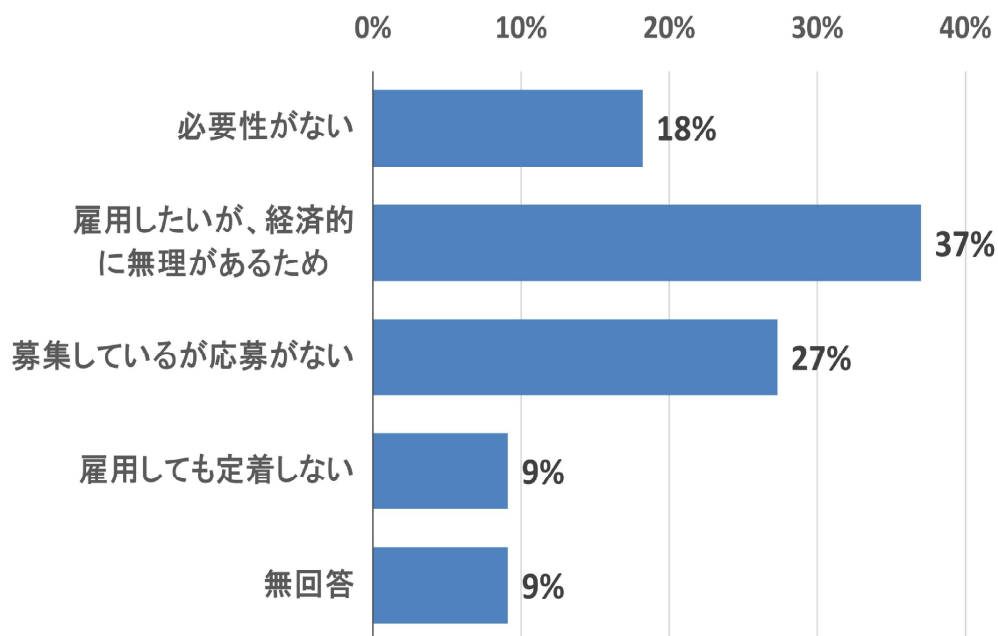


④ 歯科助手・事務職員（常勤・非常勤含む）

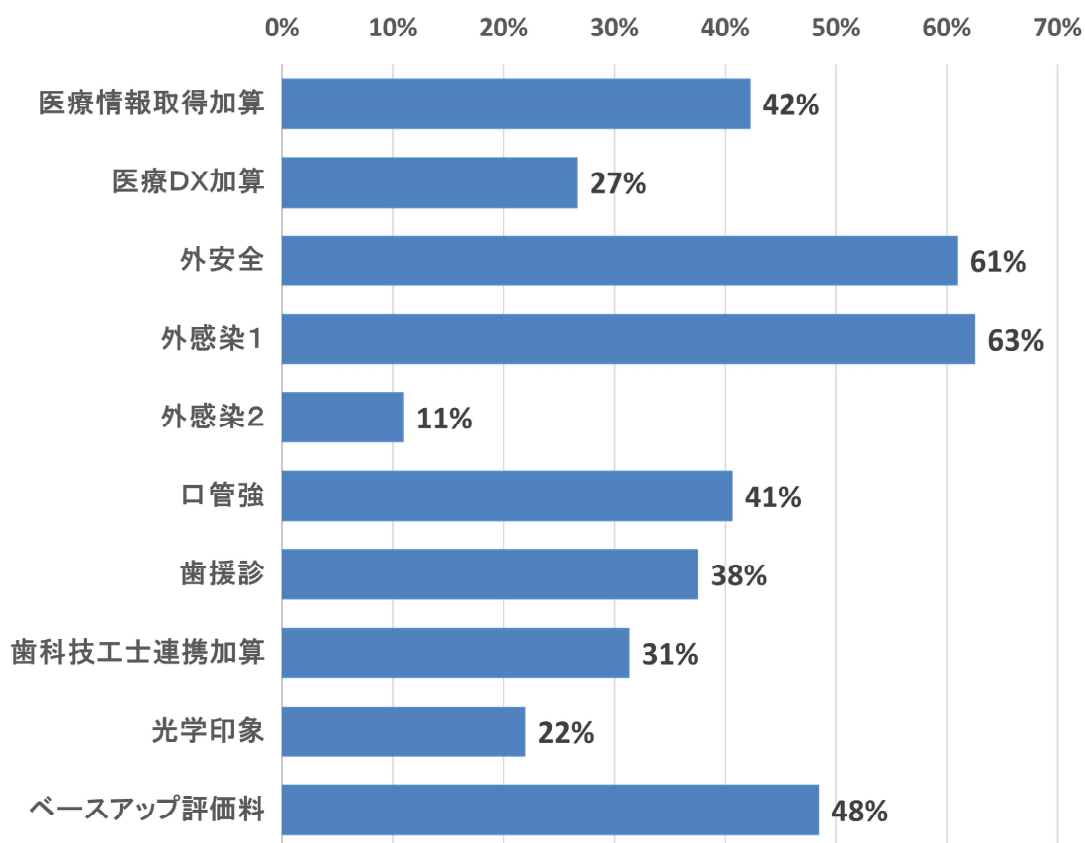


問5 歯科衛生士を雇用していない医院にお聞きします。その理由をお教えてください。

1つ選択

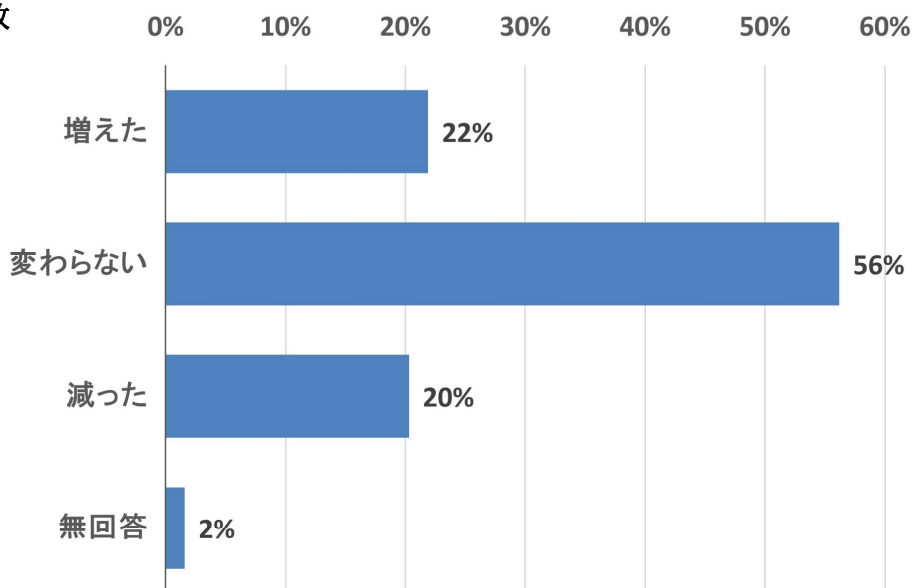


問6 下記の施設基準で届出しているものをお教えてください。 ※複数回答あり



問7 2023年6月～8月と比較した2024年6月～8月の患者数の増減・請求点数の変化、患者数の増減についてはその理由もお教えてください。

① 受診患者数



【患者増減の理由】

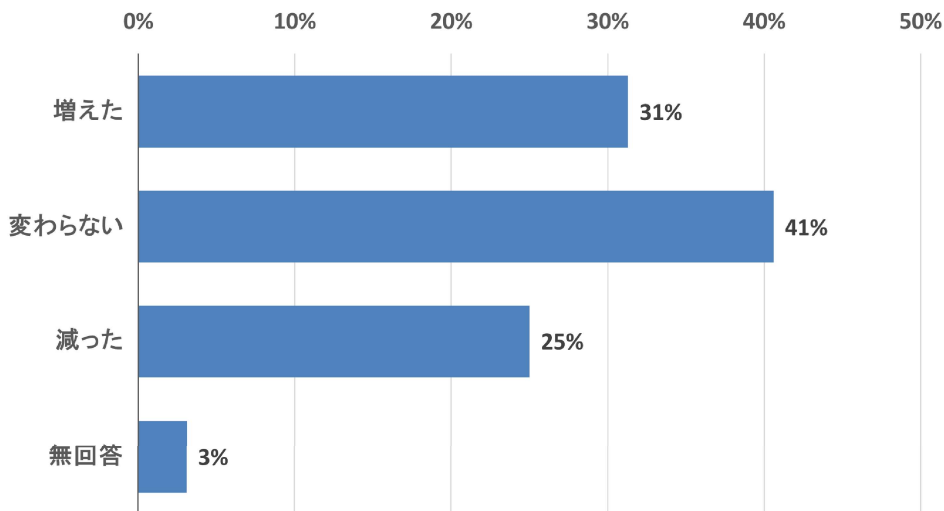
<増えた>

- ・メンテと管理の病院を目指してるから増えた。
- ・一人あたりの来院頻度の増加
- ・チェアーを増やした。
- ・不明

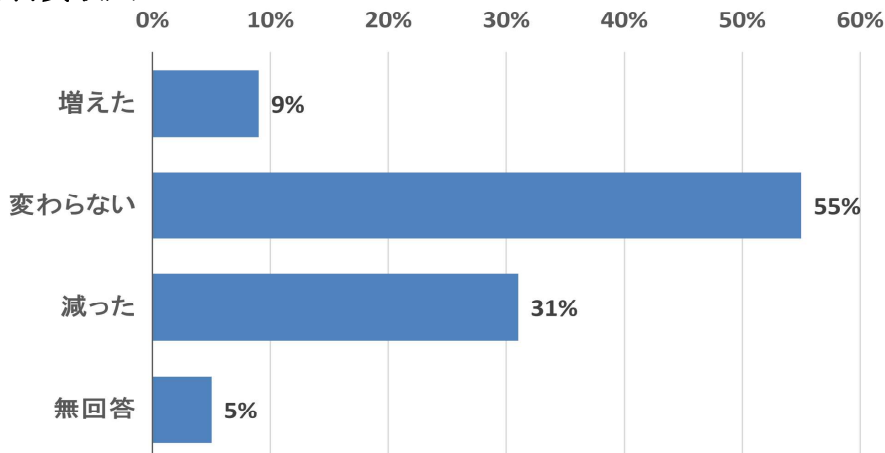
<減った>

- ・地域の人口減少
- ・患者さんの高齢化による通院困難が発生
- ・人手不足による予約枠と診療時間の制限
- ・DHの産休
- ・物価高
- ・不景気が影響していると思います。
- ・気候が暑かったため、不景気
- ・コロナから戻ってない。
- ・施設でのコロナ発生など
- ・不明

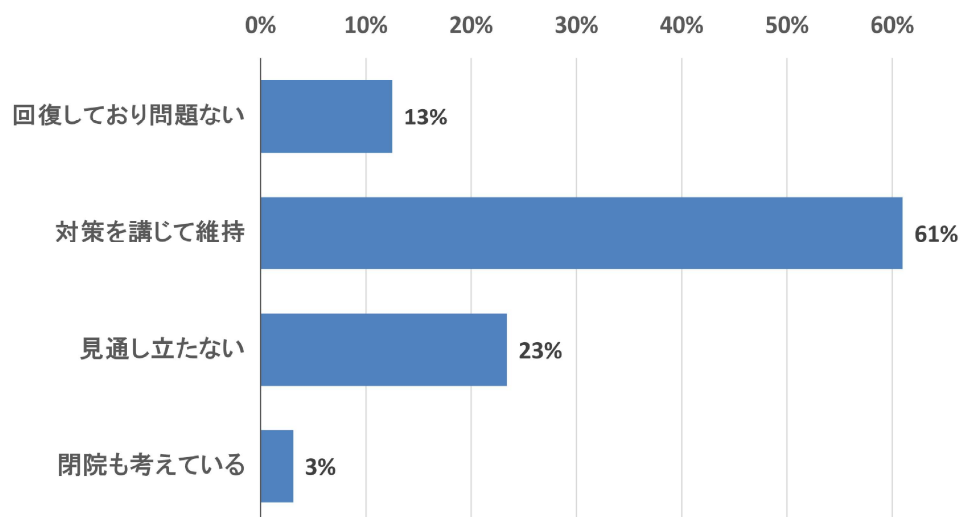
②保険収入



③自費収入

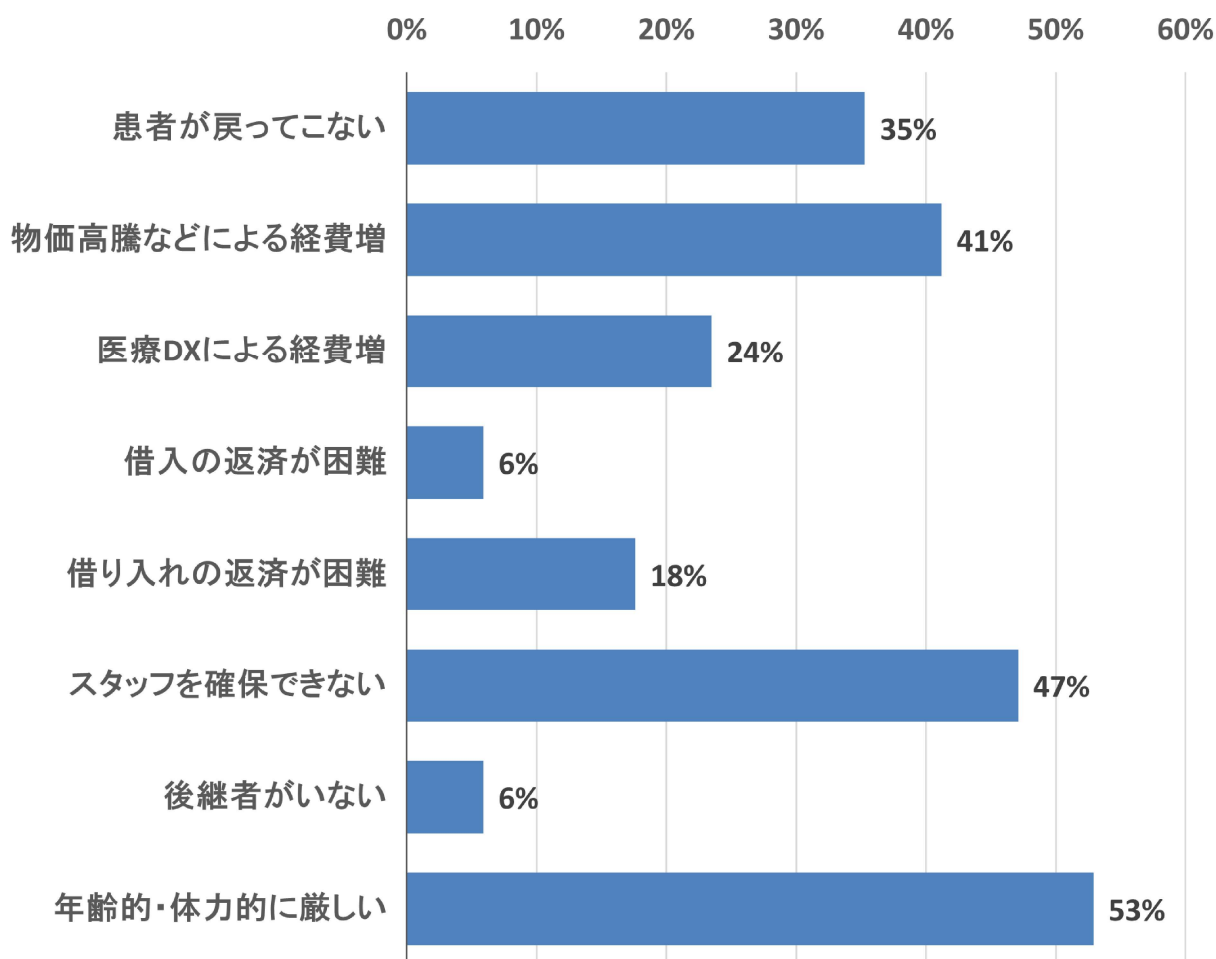


問8①今後の経営の見通しにかかるお考えをお教えてください。

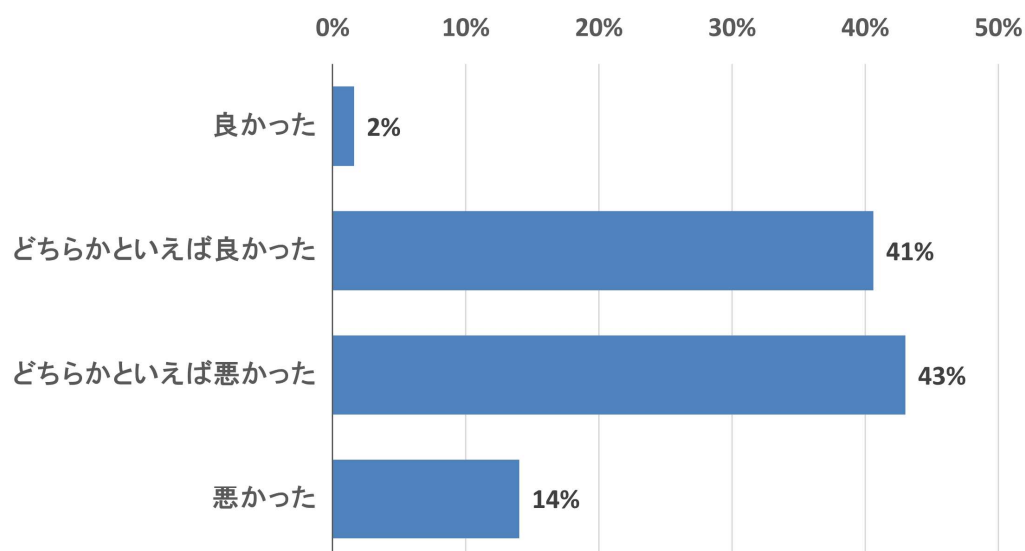


②①で「ウ」または「エ」と答えた方にお聞きします。その理由をお教えてください。

※複数回答あり



問9 ①貴院の経営にとって、今回改定の全体的な評価をお教えてください。



②特に良かったこと、または、悪かったことをお教えてください。

<良かった>

- ・補管の対象物が減ったので、自由度が上がった。
- ・CAD/CAMが増えた。白くしたい人が増えた。(ただし保険で)
- ・点数UPにつながる措置がとられている。

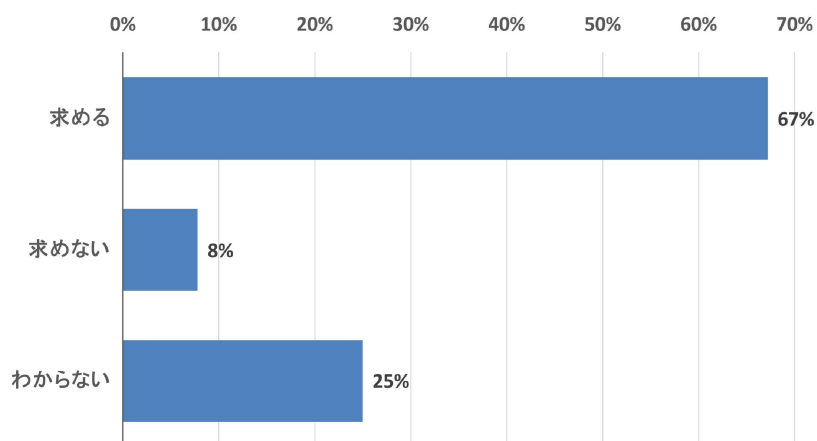
<悪かったこと>

- ・算定方法の複雑化、診療内容が点数に反映されていない。(※複数回答)
- ・複雑な算定、施設基準の複雑、高額医療機器の導入が加算になる。
- ・関係のない分野の点数は上がり、今まで取れていた点数が下がった。
- ・加算点数を得るには施設基準を満たす必要がある。
- ・ベースアップより点数アップ。
- ・ベースアップ評価料がわかりにくかった。(※複数回答)
- ・ベースアップ足りない。
- ・一時的なベースアップは評価できない、意味が無い。
- ・ベースアップは任意ではなく強制にするべき。
- ・面倒なことが多い。
- ・DX、ベアの見直し。
- ・コスト高に対応できない。
- ・レセプト1枚あたりの平均点数が上昇してしまい集団の判断に悩んでいます。
- ・レセプト平均点数が上がり過ぎ。
- ・事務量の増加。
- ・全く改善した気がしない。
- ・特になにもメリットなかった。

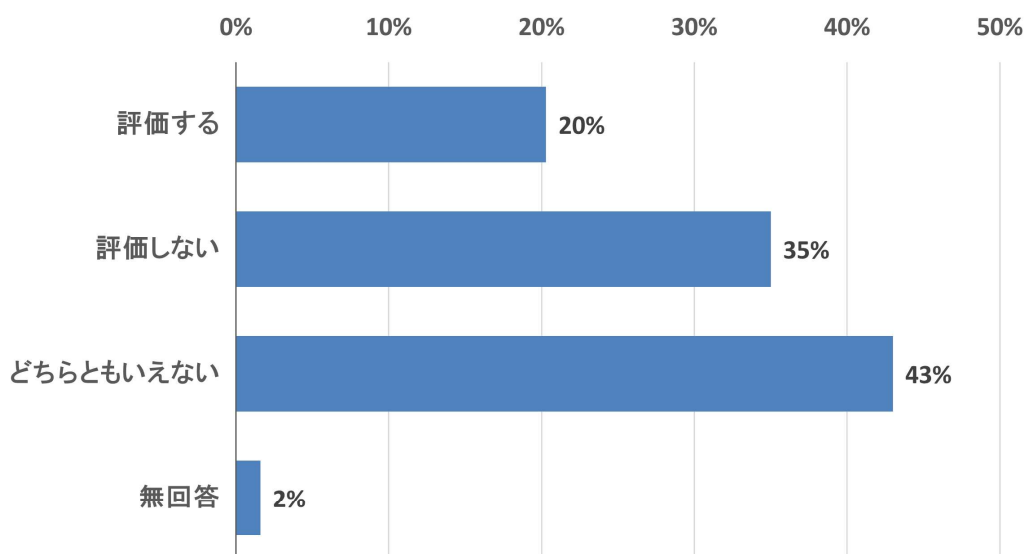
<その他ご意見>

- ・保険証が使えないのが困る。
- ・ただ単に処置の点数をあげる事のみが点数アップにつながると思います。
- ・大きな病院歯科等しか算定が困難または、算定する機会がない点数増加や算定出来るにしても、要件や設備投資がキツイ。底辺で地域医療に携わる開業医の方を向いた改正ではない。改正のベースアップをアピール出来て、実際算定する医療機関が少ないのを狙っている様にしか見えない改正！
- ・デジタル化を急速に進めすぎる。また加算できる要件が増加したが、言われるがままに加算していくと平均点が上がり集団指導に引っかかるのは皮肉である。

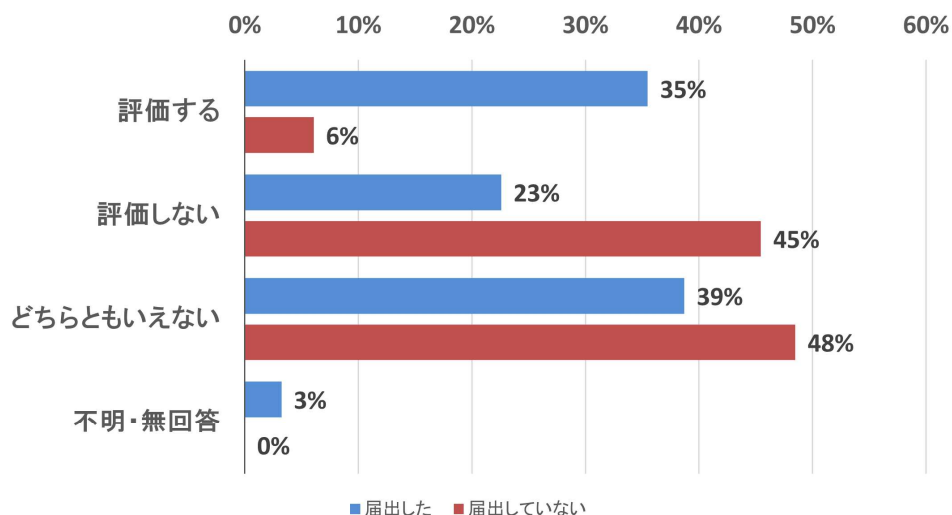
問10 本来の診療報酬改定の意義を発揮できるよう、初再診料の引き上げや医療行為の評価を中心とした再改定を求めますか。



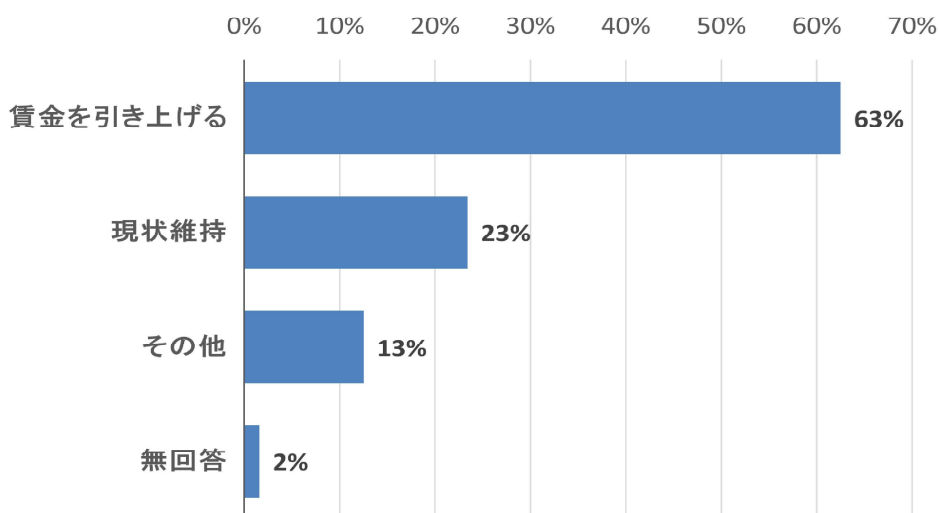
問11 歯科医師、事務職員、院外歯科技工士を除く、医療スタッフの賃上げ対応として、歯科外来・在宅ベースアップ評価料が新設されたことについて、お考えをお教えてください。



問6,問11クロス集計結果 ベースアップ評価料について（届出有無）評価比較



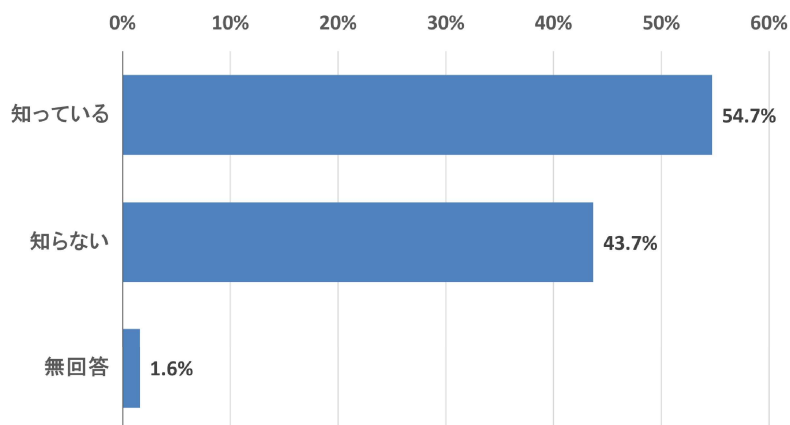
問12 貴院における職員への賃上げ対応について全体的な状況をお教えてください。



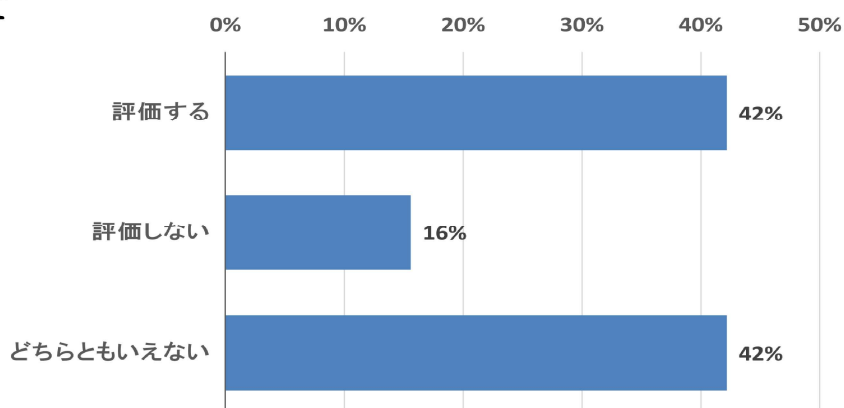
【その他】

- ・まだベースUPしていないがするつもりである。
- ・毎年行っている。
- ・現在専従者しかいない。
- ・最低賃金の上昇に合わせて引き上げる。
- ・売上高次第
- ・年次定期昇給
- ・賃金を上げるとパートの上限になり上げにくい。

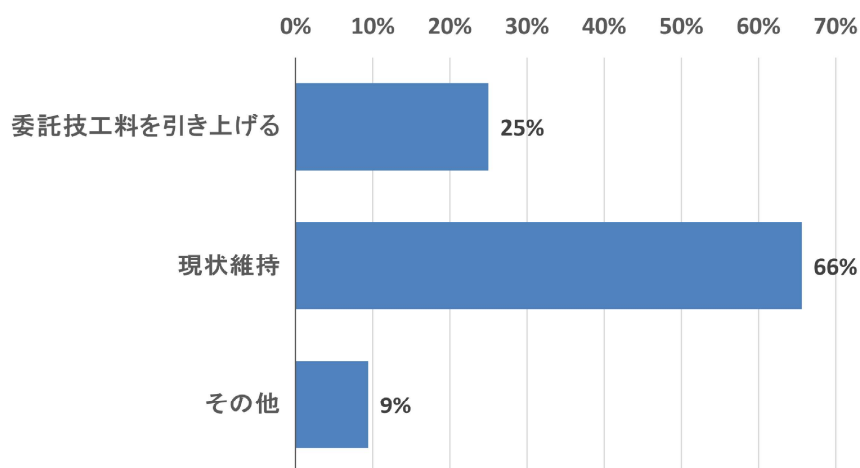
問13①補綴関連点数が引き上がった理由が院外歯科技工士の賃上げ対応であることについて



問13 ②院外歯科技工士の賃上げ対応として主に補綴関連点数を引き上げたことについて



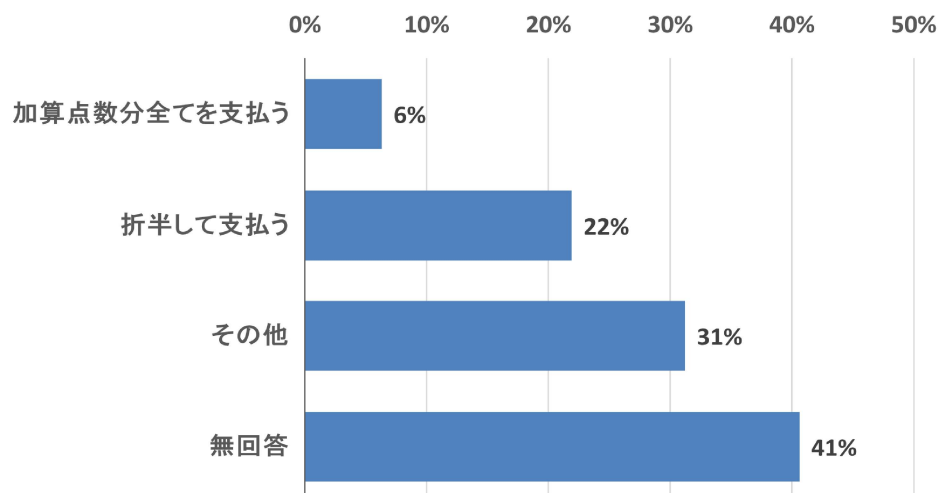
問13 ③委託技工料に係る貴院における主な対応について



【その他】

- ・提示されたとおり
- ・技工士サイドにお任せのため
- ・料金表に従う
- ・年度変わりに少しずつ技工料を上げている。
- ・委託していません。

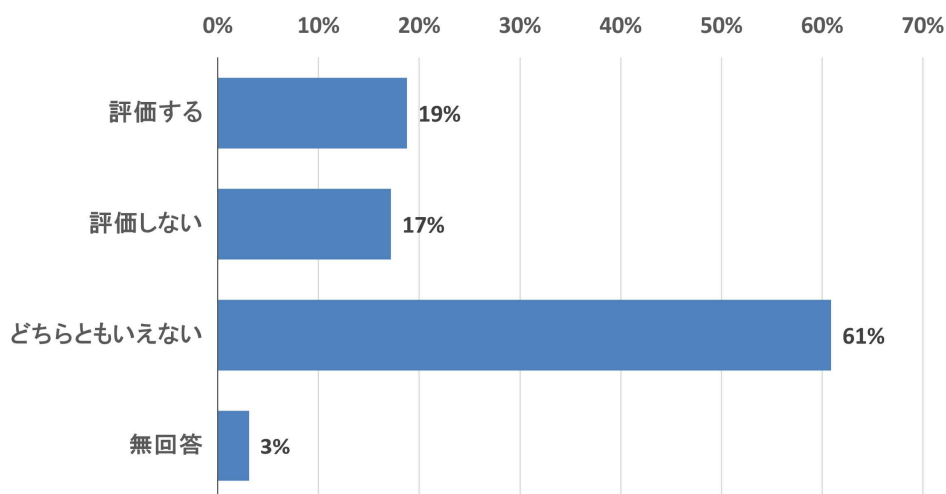
問14 歯科技工士連携加算の施設基準を届出した医院にお聞きします。当該点数を算定する場合の歯科技工所への支払いについて、状況をお教えてください。



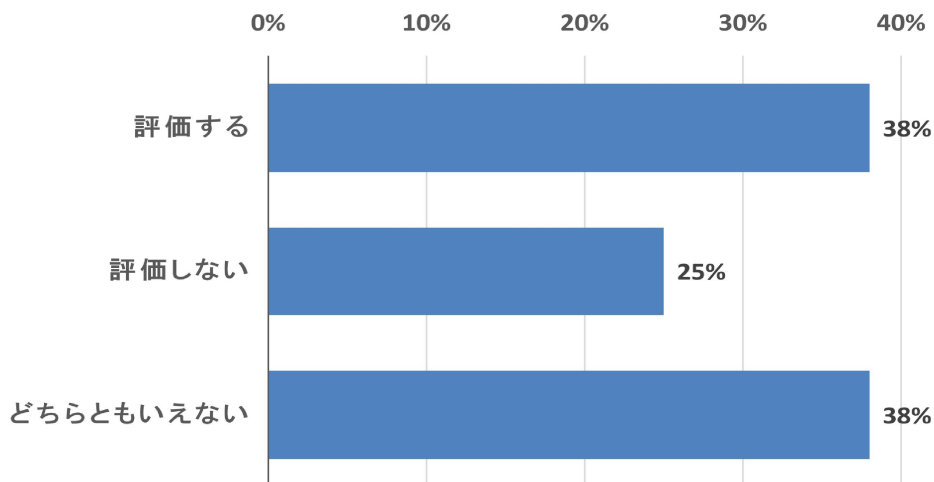
【その他】

- ・ほとんどの保険診療が自院技工士作成のため自院にて処理
- ・まだ確認していない。
- ・技工所の請求に応じて支払う。
- ・料金表がない。
- ・算定なし。
- ・払わない。
- ・届出をしていない。（※複数回答）
- ・未定（※複数回答）

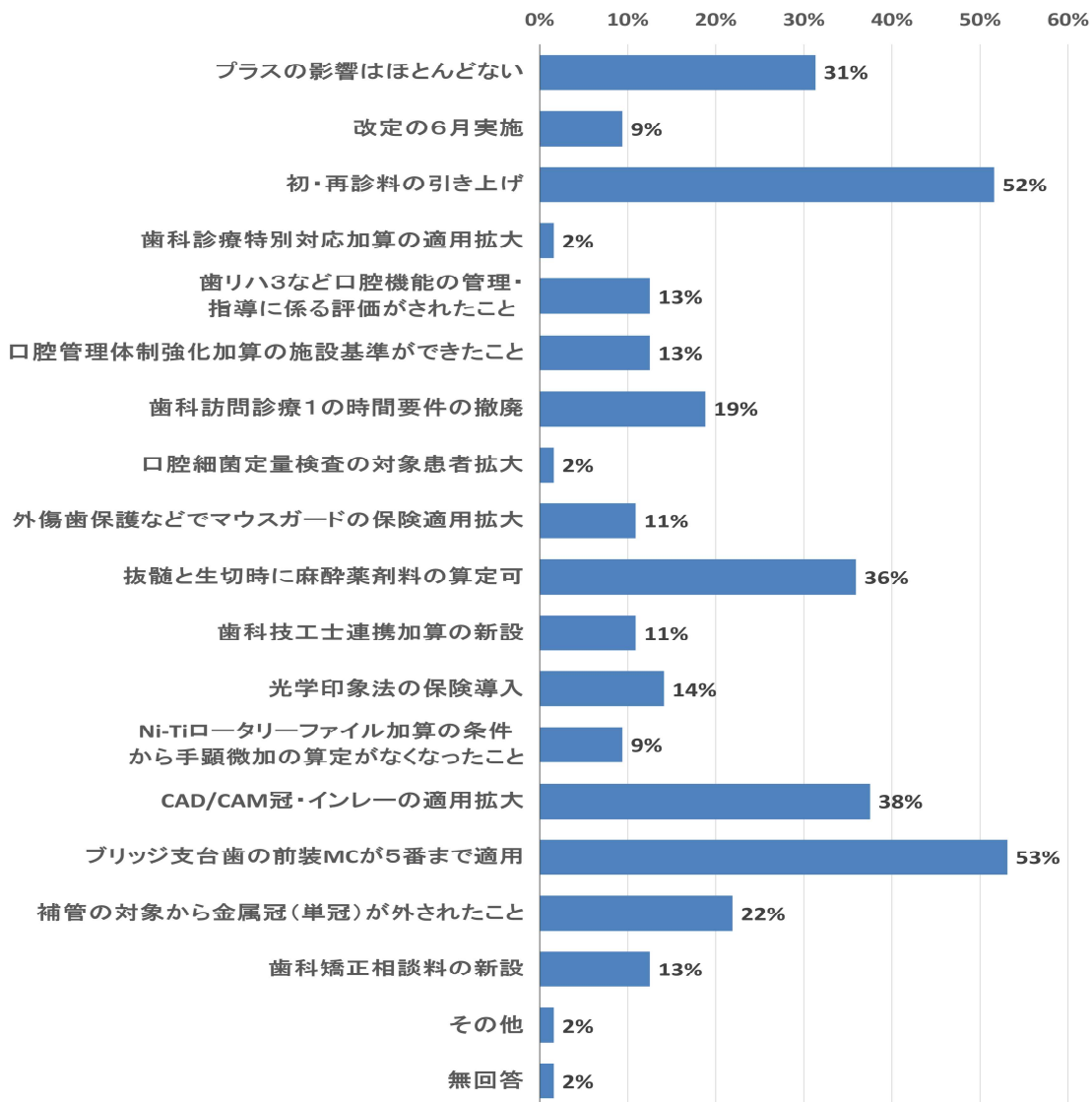
問15 か強診が廃止・再編され、口腔管理体制強化加算の施設基準が新設されたことについて、お考えをお教えてください。



問16 クラウン・ブリッジ維持管理料において、銀合金および金パラによる金属歯冠修復（単冠）が対象から外されたことについて、お考えをお教えてください。



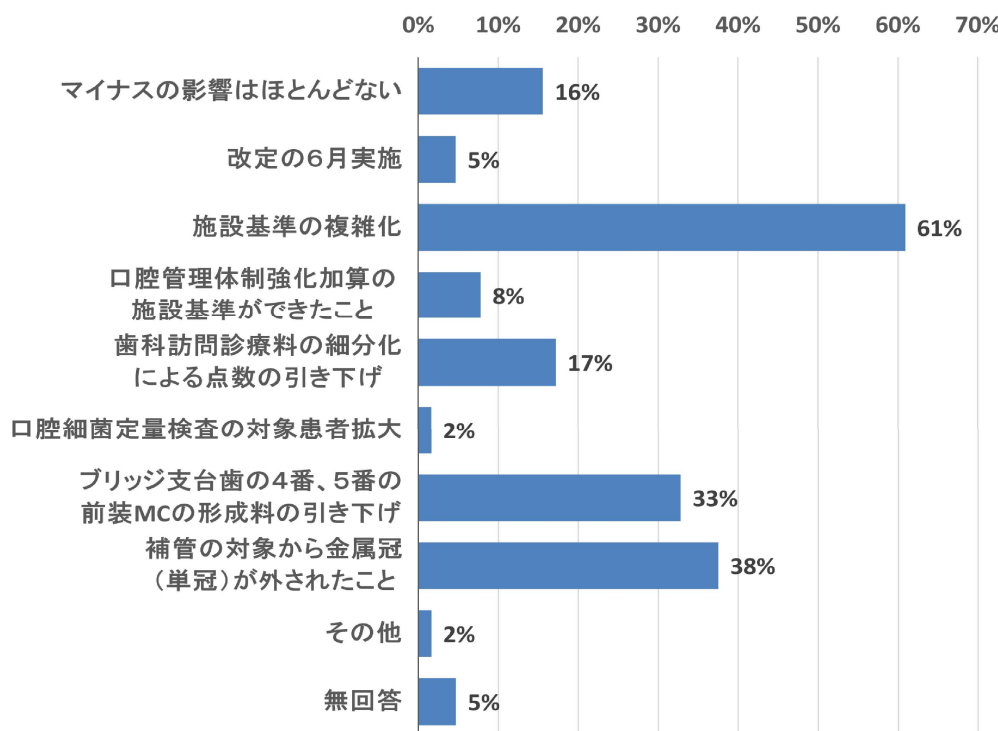
問17①プラスの影響がでると思う項目について ※複数回答あり



【その他】

・わからない

問17 ②マイナスの影響がでると思う項目について ※複数回答あり

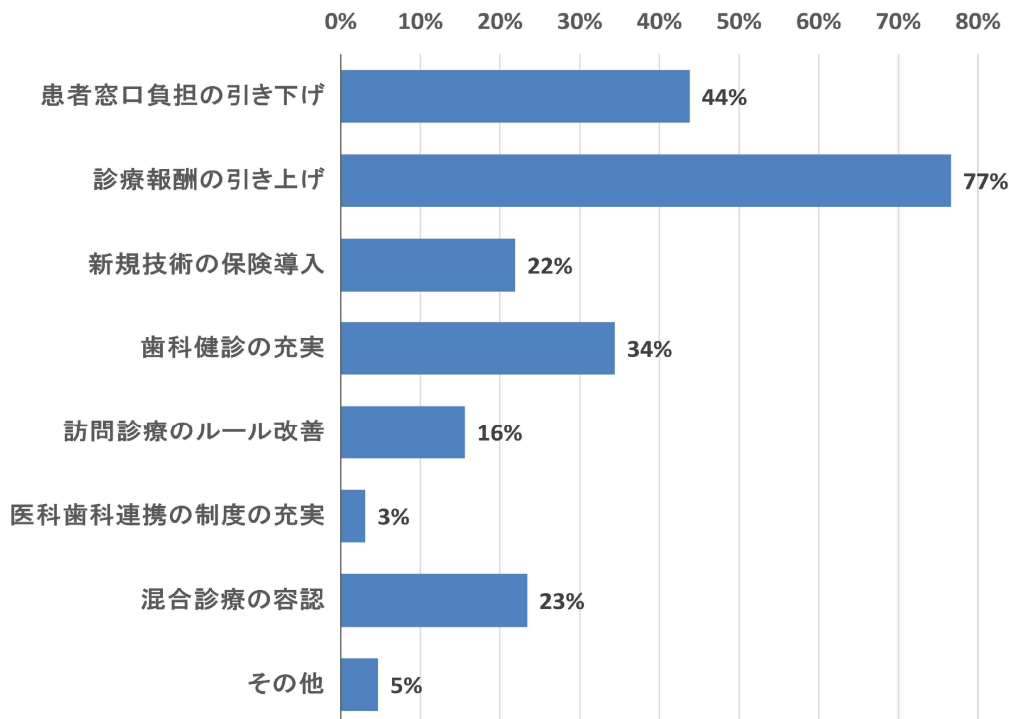


【その他】

- ・複雑で十分理解できず算定もできているのか。

問18 医院経営の改善のために必要と考える方策をお教えてください。

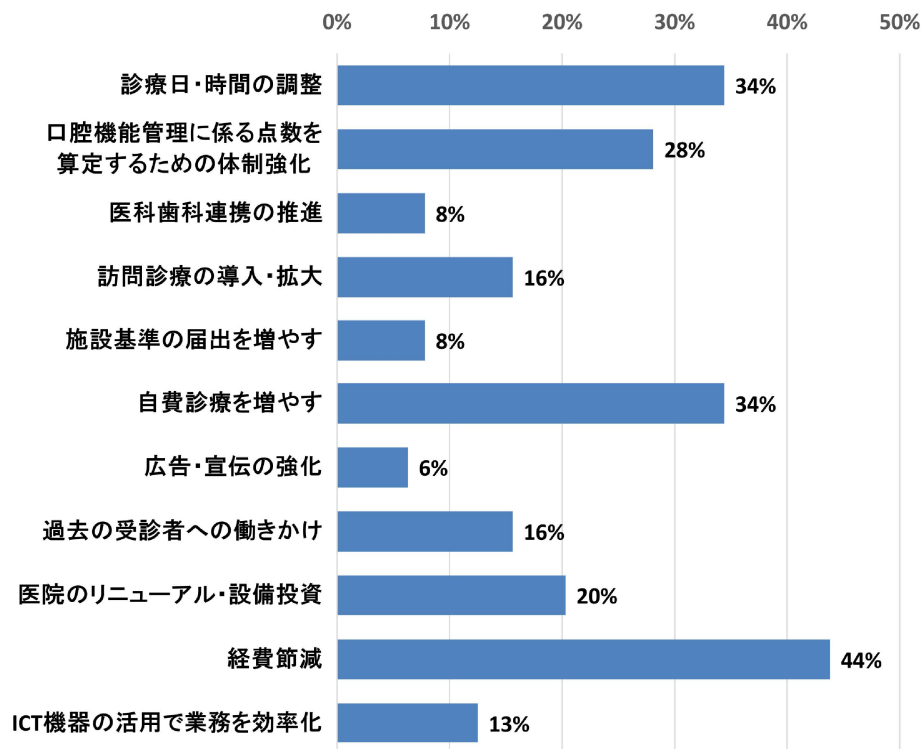
①国の制度として必要な対策 ※複数回答あり



【その他】

- ・施設基準の緩和は廃止
- ・保険点数の簡素化を希望する。
- ・歯科健診の充実（老健・介護施設）

②医院での対策 ※複数回答あり



【施設基準の具体例】

- ・口管強
- ・ジェネリック

問19 その他、今回改定に係るお考えについて、お教えてください。

- ・事務書類が多く仕事との両立が難しかったです。不明な点が多かった。
- ・保険点数の仕組みが複雑多様すぎて100%患者と向き合えない。
- ・最近届出関係があまりに複雑すぎるし、機能していない。高額な機材を購入できなく届出もできない。政治かな？とも思う。
- ・ベースアップの届出を簡単にしてほしい。
- ・毎日の診療における頻繁な処置の点数アップが一番プラスになると思います。
- ・金属の単冠を2年以内に再製することはほとんどない。レジン冠を残したことは問題。
- ・個別指導基準の見直し：単に平均点だけでは判断してほしくない。少子高齢化が顕著にでている離島地区は不利基準を見直すべき。
- ・コロナ拡散時期の福祉医療関係などの借入をスムーズに減少させていくように診療報酬で考慮して行くことが必要です。
- ・労働力不足はどの業界でも同じで、それをどのように得るかは自由競争の原理が働いています。保険医は労働力を集めるための原資である保険点数を自由に値上げできないため、わずかな点数改定ではとても間に合いません。わかりづらくややこしい算定体系をやめてシンプルにインフレした分だけ全体の保険点数を上げれば雇用につながり景気が回復するのではないかと思います。
- ・予防より、まだまだ治療中心の日本において、広く一般的に歯科医療を担っているのは、底辺の開業医だと思う。その部分をないがしろにはいけない。
- ・様々な制約が増えて閉院を考えるようになってきた。